



# 台所通信

Vol.24

2013年10月号



「心身の発達および成長の違いについて」  
新聞に気になる記事。

二〇一三年八月十九日 福島民友新聞より  
稲毛病院生活支援部 佐藤務氏

ヒトの脳の発達は運動系と精神系に違いがあり、運動の感覚など運動に関する部分は成長が速く、二歳までに完成する。言語や思考、記憶や総合的判断など複雑な精神に関する部分は二十歳を越えても続き、完成に時間がかかる。人間の脳、つまり精神は老化するのではなく、加齢と共に成長し続けていく。  
「心のはたちは六十歳」自分で限界を決めない。なるほど、運動が苦手な人はずっと苦手かもしれない。二歳で完成してしまうんだから。逆に気持ちをしっかり持っていれば心はいつまでも成長していけるんですね。信念を持って生活している人はいつまでも若く感じます。生活に目標を持って、生き生き暮らしたいものです。



## 最近の出来事

兄が七くなったばかりで四十九日の法要が一週間後という時に、お墓参りに行ってきました。お酒の好きだった兄に、「おいさんに飲ませてあげたい」と長女が持ってきたのは、体験蔵人で初めて作った日本酒。生きていたら、「ほう、お前が作ったのか？どれ、一杯。」と美味しそうに飲んでいいる姿が目につかびます。

闘病中、病院から外出許可をほぼ強引にもらっては自宅にもどり、コッソリおちよニー杯・・・。毎晩の晩酌が欠かせなかった兄だけに、禁酒はさぞ辛かったに違いない。

そんなお酒好きな兄を思い出しながら、長女の日本酒を義姉や甥、姪たちと囲みました。

## 「桜エビの山椒味噌」

① 桜エビ 259

② 山椒の若葉みじん切り 5枚分ほど

③ 味噌 50g

④ みりん 大さじ1

⑤ 酒 小さじ1

⑥ 砂糖 少々

⑦ えのき氷 ※

⑧ 白シマ 少々



※えのき氷  
えのき茸をミキサーでペースト状にして、製氷皿で凍らせたもの。



⑨ 飯の箸休めとお酒のおつまみに良く合います。

# 「にしごう村夢プロジェクト」の取り組み

ユアシスは、西郷村で今年の二月に新たに発足した企業組合

「にしごう村夢プロジェクト」（通称夢プロ）のメンバーの一員です。

夢プロでは、西郷村の特産品を使った商品開発や、西郷村の歴史や自然を紹介する観光交流で元気な西郷村を全国にアピールしていく目的と、地域に埋もれている達人・名人の発掘など地域おこしの目的があります。

その中の一つとして、山椒を使った商品開発があり、山椒ドレッシング、山椒ラーメン、山椒オリゴ、サパリメントなど様々な可能性を模索しているところです。

山椒ラーメンは、会津地鶏のさっぱりとしたスープにトッピングの山椒オリゴがぴりりとアクセントとなって、とっても美味しく出来上がりました。西郷村商工祭に限定三百杯販売して、完売しました。また先日行われた「柳津麵ズフェスティバル」ではテレビ中継され大好評のうちに完売したそうです。今のところ、山椒ラーメンはイベントでしか食べられないのですが、お土産用に開発した商品が西郷村商工会で買えるようになりました。

山椒のほかに、「ナツハゼ」の安定供給を目標にただいま奮闘しています。ナツハゼとは和製ブルーベリーとも呼ばれ、抗酸化作用のあるアントシアニンがブルーベリーよりも豊富でジャムや果実酒などに加工できる実です。安定した栽培が難しく、鹿児島県や神奈川県では絶滅危惧種のレッドリストに入っているほどだそうです。そのナツハゼのハウス栽培を大学の研究グループとの共同開発をして、安定供給を図ろうとしているところです。

西郷村民が自ら立ち上がり、我が村を元気にしようという活動中の夢プロ。

今後とも手に手を取り合い、明るく楽しく活動を続けていきたいと思っていますので、応援よろしくお願いします！西郷村は負けないぞ！



山椒ラーメンは食べると体がポッカポカになります。



ナツハゼはインフルエンザ予防にも効果があるそうです。